

職場体験レポート

作成者

西予市立野村中学校

3年 氏名：小玉 希美

職場の紹介

西予市図書交流館野村分館

創業：昭和41年

住所：西予市野村町野村11号35番地1

特色：親しみやすく、みんなが集まる場所

従業員：3人

館内は静かですが、職員の方と利用者さんとの会話がとても多く、明るい雰囲気です。児童館が併設されている「ゆめちゃんこ」(施設名)の中にあり、学生から高齢の方まで幅広く利用されています。



こんな職場です！

事業所の写真



職場で体験したこと



主な仕事は窓口業務と配架業務でした。窓口業務と配架業務は、5日間通して毎日行いました。

窓口業務とは、入口にある窓口で、本の貸し出しをしたり本を探したり予約をしたりする仕事です。来館者と関わる場所でもあるので、来館者と会話をすることと笑顔で接することの大切さを学びました。

配架業務は、返却棚に置いてある本をもとの棚に戻す作業です。本に書いてある番号を見て、その本がどの棚にどの順番で並べるのかを考えないといけません。戻す棚を簡単に見付けることができる本もありましたが、手助けをしていただかないと難しい本もありました。職員の方々は、その作業を正確に行うだけでなく、短時間に作業をされていて、すごいなと思いました。

した。

その他、蔵書の点検やフィルムコート貼り、本の修理、おはなし会での読み聞かせ、図書館だよりの作成など、多くの体験をさせていただきました。どの仕事も大変でしたが、職員の方々は疲れを全く見せず、毎日仕事に取り組んでおられてすごいなと思いました。



体験学習を通して

うれしかったこと、うまくできたこと

私が職場体験でうれしかったことは、私が本の貸し出しをしているときに、いつも来てくださっているという利用者の方から、「頑張れ」と言っていたことです。その一言で、さらに元気が出て、仕事をすることができました。

大変だったこと、失敗したこと

大変だったことは、配架業務です。番号だけでその本がどの棚の何列目にあったものなのかが分からないといけなかったので、とても大変でした。棚や本の数がとても多いので、一人ではなかなか難しく時間が掛かりました。

感想

働く人の姿から学んだこと

図書館の職員の方々は、よく来られる利用者の方に対して、「来てくださって、ありがとうございます」と言っておられました。常に、利用者の方への感謝の気持ちが感じられる対応をされていて、また利用したいと思う図書館になっていたと思います。

全体を通して学んだこと

私は、働くということの大変さを学びました。決められた時間の中で、決められた仕事をしなければいけません。それが、どれほど大変で簡単なことではないということを、今回の5日間の職場体験で学びました。